昭和50年10月5日
広報あじす 毎月5日
お知らせ版 毎月20日 発行

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話4111番㊥・〒754—12

印刷 阿知須砂郷よしの印刷

広報あじす

№287

町の住民登録人口
（50年9月30日現在）前月比
世帯 2,090世帯 −1
人口 8,202人 +6
（男3,865人 女4,337人）
（国勢調査 昭和45年10月1日
世帯 2,008世帯
人口 8,035人
男3,730人 女4,305人

心のふれ合う町に

『おはよう』そのひとことが人と人との心を結びつけます。なにげないような行為でも、人にほのぼのとした気持ちを与えることがあります。衣食住が足りても、周囲の人々との結びつきがなければ、よろこびはうすく、悲しみはもっと深いものとなりましょう。

町ではそうした意味から心のふれ合いをさらに広げて行く運動を提唱、町民運動として進めることになりました。

その具体的な運動として、まず①「おはよう」のあいさつをよくしよう②よい行いをした人をほめ、それに感謝しよう。ということをとりあげています。

この運動が盛上り、さらに住みよい地域となるよう願っています。

あなたも〝ほのぼのさん〟

ほのぼの運動推進 ささやかな善行者に称号

他人の心をほのぼのとさせるような行為をした人に対して町社会福祉協議会では、その行為を讃える章記と〝ほのぼのさん〟の称号を贈ります。

ちょっとした思いやり、なにげないような行為、それが善意からいま生まれたものであれば、例えば、さいな行為であっても他人のためいな行為であっても他人にほのぼのとしたあたたかさと喜びを与える行為をした人、施こそうとした人、あるいは小グループみたいな社会えに広がり、広まっていけば、感謝しようとするものです。

これまで小さな親切運動・善行をすすめているところがありますが本町の『ほのぼのの運動』は、その行為を讃えるだけでなく、これを知った人も感謝する気持ちを伸ばし、みんなで心豊かな生活をおくるようつとめていきたい、そんな願いをこめています。

もし、みなさんの周囲で、そんな人を見かけたら、〝ほのぼのさん〟に推薦してあげてください。

推薦書は町社会福祉協議会事務局（役場厚生課内）に備えてあります。

推薦があったときは審査会を開いて、それに該当すれば〝ほのぼのさん〟に章記（台付いを書いた書状）を贈ります。

一人でも多くの人が受けられるよう期待しています。

なお、この行為者はことし四月以降を対象とします。これまでに該当する人があれば推薦ねがいます。

「まずおはよう！」

明るいきょうの窓ひらく

「おはよう」というと元気に明るいあいさつ（阿小六年・上野留美子）…これは、ことし七月〝社会を明るくする運動〟月間によせたことばの配の方ということで審査員の意見が一致町が標語を募集し、最優秀に選したものです。

朝のあいさつは、その日の窓を開くことです。明るいあいさつはドアーをパッと開く感じ、反対にあいさつをしないと気持ちが閉ざされたり、閉ざされているからこそあいさつができないというようなことがあります。

さあ、あすの朝から、家の人にはもちろん、近所の人にも、通りすがりの人にも明るく「おはよう」を交しましょう。

この〝ほのぼの運動〟は、さきをもり込んだ小学生らしい作品だ

毎日十五万円が町に

ゴルフ場と町財源の関係をみる

宇部カントリー倶楽部のゴルフ場、万年池西コースが完成し、十月一日に完工式が行われました。これで本町には三つのコースが誕生し、その規模、コースの条件など全国屈指のものとなりました

万年池西コース開場

新設の万年池西コースは昨年九月から宇部ゴルフ観光株式会社宇部カントリー倶楽部が造成していたもので、面積約八十三ヘクタール総工費約二十四億円、十八ホール六千八百二十八ヤードのコースこのゴルフ場はすでに阿知須コース（七〇九五ヤード。三十六年開場）万年池コース（六九三八ヤード・四十四年開場）があり、万年池西コースの完成で合計五十四ホールとなり、全国屈指のゴルフ場となりました。

新コースは宇部不動産（株）の牧場跡地を造成し、宇部と本町にまたがっています。

でき上った万年池西コース

ゴルフ場が本町ではじめて開場を利用する人たちが、娯楽施設利用税として、町にもたらすお金は毎年三百五十三万八千円、これに対して娯楽施設利用税が五千六百四十八万七千円（歳入の九・四%）でした。

この娯楽施設利用税はゴルフ場その他遊技施設を使う場合、個人がその都度、県税として納めるお金です。

本町の場合はゴルフ場が該当することでプレーをするときは一人が千二百円ずつ県に納め、そのうち半額がその施設のある市町村に支払われることになっています。

しかも、この娯楽税は種類、施設の整備状況によって額が違い、最高の千二百円が課せられるのはこと下関（川棚）カントリー・クラブの二つだけです。それだけに本町に還元される額も大きく、町としては有利といえます。

昨年度の五千六百余万円というのは一日平均二百五十七人がゴルフをし、毎日十五万四千二百円ずつ町に入った計算です。

その他、ゴルフ場関係の占める固定資産税は町全体の約四分の一にのぼり、若山産業その他を合わせると法人（四七）が選手を占めています。

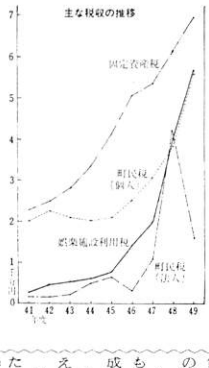
（利用税、その他の税の比較はグラフを参照）

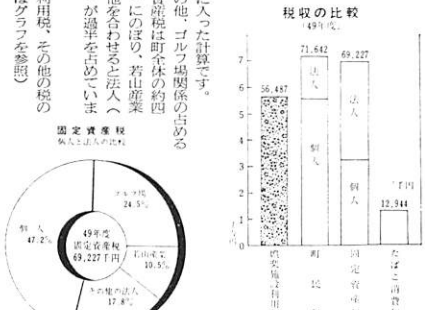
（個人）の総額を越えるようになりました。

そこで、ゴルフ場など本町における企業と町財源の関係を調べてみましょう。

歳入の九・四%

四十九年度の本町歳入総額は六億三百五十三万八千円、これに対して娯楽施設利用税が五千六百四十八万七千円（歳入の九・四%）でした。





お知らせ

小型船舶免許の受験講習会

希望者は申みを

町は四級小型船舶操縦士免許の国家試験受験講習会を開きます。

近年、レジャー用のボート、船舶を所有するものがふえ、いますが、十一月二十五日以降は免許がないと操縦できなくなります。

したがって、将来、船を持とうとする人はこの際、受講されるようおすすめします。

これにパスすれば五トン未満の船が操縦できます。

▽期間 十一月六日～十八日まで

十三日間、学科と実技、最終日は試験。学科は夜六時半から三時間。実技昼間

▽受講料 約五万円

▽定員 七十名

▽申込み 十月二十日まで、ただし定員になれば期限前に締切る

▽申込み先 町役場総務課。

有線放送電話

新規受付け中

阿知須町農協では有線放送電話の新規設置申込みを受付けやすい希望者は十月末日までに農協総務課か有線放送室に申込みを。

船舶を所有するものがふえ、いますが、十一月二十五日以降は免許がないと操縦できなくなります。

したがって、将来、船を持とうとする人はこの際、受講されるようおすすめします。

これにパスすれば五トン未満の船が操縦できます。

▽期間 十一月六日～十八日まで

十三日間、学科と実技、最終日は試験。学科は夜六時半から三時間。実技昼間

▽受講料 約五万円

▽定員 七十名

▽申込み 十月二十日まで、ただし定員になれば期限前に締切る

▽申込み先 町役場総務課。

みんなで守ろう井関川の鯉

とる人には注意を

ふるさとの川を守るため、井関川の美しさを守る会は三年前から毎年、井関川に鯉の稚魚を放流その数は十万尾にのぼっています。

しかし、多くは死んでしまったものの、まだ数多くの鯉が大きく成長して川を泳いでいます。

しかし、町外から来てこれを捕えるものが時々おります。

町内の多くの人には理解をいただいていながら、町外からないん人が訪れるのを関係者は残念がっています。

先日も町外からトラックに容器を積んで訪れ、三十センチ級の鯉を二匹とって帰ろうとしたものがおり、通りがかった町民の説得で再び川に戻したという例もあります。

みなさんの中でもしそうした人を見付けられた場合はその場で注意するか、自動車の番号を控えておいて役場へ連絡いただきますようお願いします。

たばこは町内で

有線放送電話

新規受付け中

阿知須町農協では有線放送電話の新規設置申込みを受付けやすい希望者は十月末日までに農協総務課か有線放送室に申込みを。

工事負担金は電柱のいらない場合六万円（来年三月末で三回分割払い）、電柱のいるときはその相当額が別に必要。

また、組合員でない人は別に農協の賛助金六千円がいります。

工事は十一月一日から着手の予定。

なお、現在の加入台数は約千八百台、一か月の使用料金は十月から一台七百円（現行六百五十円）に改められました。

地籍調査の結果をみてください

四十八年度の実施地区

三年目の地籍調査（四十八年四月から四十九年三月まで）向井関仙在、引野、青畑の全域と赤迫、源河の一部約七・五万メートル

▽場所 県内十四市と山陽町

▽題書受付期限十月二十一日

なお、受験願書は、町役場交通防災対策室にあります。

「技能士」試験も

労働省職業訓練局では、各種の技能検定を行います。

この検定に合格すると、優秀な技能者として國が認め「技能士」という称号が与えられます。

▽受験申込受付 十月二十日まで

▽実技試験 十一月三十日～五十一年二月二十九日

▽学科試験 来年二月

受験申請書用紙は役場厚生課か県庁職業訓練課へ申出を。

危険物取扱者の試験

県消防防災課では、危険物取扱者試験をつぎのとおり行います。

▽種類 甲種・乙種第四類・丙種

▽日時 十一月二十日（木）午前十時から

▽場所 県内十四市と山陽町

なお、受験願書は、町役場交通防災対策室にあります。

「技能士」試験も

労働省職業訓練局では、各種の技能検定を行います。

この検定に合格すると、優秀な技能者として國が認め「技能士」という称号が与えられます。

▽受験申込受付 十月二十日まで

▽実技試験 十一月三十日～五十一年二月二十九日

▽学科試験 来年二月

受験申請書用紙は役場厚生課か県庁職業訓練課へ申出を。

10月のメモ

8日 園芸教室（後1時半・巡回指導）
10日 町内球技大会（阿中）
14日 栄養教室（前10時）
〃 育児相談（後1時半）
15日 心配ごと相談（前10時～後3時）
18日 幼児学級（前9時半）
24日 版画教室（後1時半）
28日 あじのす大学体育大会（前9時半・阿中グランド）

◎ 種痘（生後6か月以上2歳未満）
接種 15日後1時半～3時
検診 22日後1時半～2時半
〔時間のある催しは役場〕
※献血 18日を11月15日に変更

セイタカアワダチソウの花が咲きはじめました。土地所有者は花が散らないうちに根こそぎ引き抜きましょう。

町の隅からこんにちわ ⑩

欧州の教育視察

中村　稔（旦西）

全部学校でやらせようと思われる親もあるようです。今回、見聞したところでは、親と教師がそれぞれ分野をわきまえて、教育に当っていることがわかりました。

○一普通の中学校では制服も決めていないようです。学校は何も言わない親が通学にふさわしいものを着せるように責任をもっているようです。

○中学校で数学、外国語を能力別に分けているところもありました。親が文句を言わないかと聞いたら、その方がお子どものためでもあり、親はよく理解しているのことでした。私たちが考えるとすぐ兄から文句が出そうですが親の感よりも、真に子どもの幸せを願う方がさきだとの考え方に感心したところです。

○もちろん、日本の教育はすぐれたところがたくさんあります。私も日本のよさを見つめる気持ちでかけめぐってきたわけですが、もよいのではないかと思っています。機会があればみなさんとお話してみたいと思います。

（阿知須中学校教諭・担当教諭・四十七歳）

外派遣団員として九月九日から二十二日までヨーロッパ六か国の主要都市を視察した。教員がみた外国の印象は……V

○オーストリア（ウィーンブラハ（チェッコ）ローマ（イタリヤ）パリ（フランス）東・西ベルリン（ドイツ）ロンドン（イギリス）をまわりました。一行は校長教頭、教員など全国から三十名でした。

○学校はオーストリアと西ドイツを視察しました。それぞれお国柄がありますが、ひとくちいうと、学校教育と家庭教育の分野を親たちがよく心得ているということを感じました。たとえば、私たちはおかあさん方から「うちの子は家で行儀が悪いから、先生いうて聞かせてください」とよくいわれます。これは、本来なら、学校がタッチすることでなくて、家でやられるべきものです。それを

あじす再発見 ㉓

石山と労働歌

○一本町の砂郷、飛石、岩倉に接する丸塚山。そこは、むかしから花崗岩（御影石）の産地として知られたところ。昭和二十年から三十年ごろにかけては石切場（寸場）も六～七か所あり、石工も十人ぐらいいた。それが現在は二寸場になり、石工はそれぞれ一人、あとは補助者が一～二人に減ったしかも、こうした地下資源があるのを町内の人から忘れられようとしている。

○一本町の御影石は殆んどが建築用（石垣用）である。むかしは墓石用にも多く使われていたが、風化しやすく、年月が経つと、表面が黄味を帯びてくるので、最近では、あまり使われなくなったが、ここ数年、もっぱら石垣用としてハンマーを使い「カッチンカッチン」としていたが、現在は機械を使うのでそれだけ作業が能率化されている。

○一生産量は二寸場を合わせて月産約百トン。普通の石垣用の石にして三千個分になる。近年はコンクリートブロックが進出し、石の用途も次第に狭くなっているが美観からいけば、やはり御影石も優れており、先行きは安泰というところ。作業は、むかしはノミとしたがって、もっぱら石垣用として産出され、県内一円に送り出されている。

○一生産量は二寸場を合わせて月産約百トン。普通の石垣用の石にして三千個分になる。近年はコンクリートブロックが進出し、石も開かれなくなり、歌の文句も次第に忘れられようとしている。そこで、今のうちにとどめておくため、かってこの石山で働いた下野光治さん（飛石）また、現在、営んでいる石川隆輔さん（西条）に記憶をたどってもらい、書き写ったのが次のような文句である。

丸塚山石切場

へあー石屋さんかよ
かにかと思った
岩の間をこそこそ回わる
へあー石屋さんかよ
酒屋さんかと思った
朝も早うから
岩の上でノミたたる
（下野さん記）

へエー　嶺の白雪
ふもとの水
ヨーホ、
解けりゃ谷間の
ひとつ（同じ）水
ヨーホイ
（石川さん記）

へエー　咲いた桜に
なぜ駒つなぐ
ヨーホイ
駒が鳴けば
花が散る
ヨーホイ
ヨーヨーオーヨー

訂正　前号牧ノ江開作の記事中に農地改革の際の保有面積一町歩とあるは「八反歩」でした。

善意はここに

（社会福祉協議会へ）

◇査興返し▽二万円＝松本正代さん（小東）は夫義明さん、酒迎道義さん（西条）は母フジノさんの▽一万円＝辻田敏夫さん（岩社）は父精一さんの▽二万円＝中野民幸さん（北九州市小倉区）は妻利江さん（旧姓吉谷・築地）の香典返しとして。

◇剛山流吟山会阿知須支部は三千円を。

◇砂郷一・二区老人クラブ・養老会、はとのほうそうきん百二十枚を町へ寄贈。町では保育園と小学校に配分。

助けたり助けられたり

一世帯当り二百二十円

本町の赤い羽根募金目標額

赤い羽根でおなじみの共同募金が十月一日から始まりました。このため、十月末日まで各地区の奉仕者を通じて各家庭からの浄財をお願いしています。

社会は助けたり助けられたりの共同募金によって成りたっています。経済的にも肉体的にも恵まれない人にあたたかい手をさしのべ、みんなでしあわせな社会を築きあげていこうとするのがねらいです。

共同募金に参加することによって、みんなが社会福祉に理解を深め、・たすけあいの精神・をよりたかめていただきたいと願っています。

なお、本町の募金目標額は、四十五万六千五百円。一世帯平均約二百二十円（昨年二百円）です。

アーンしっかりあけて…歯の検査

順調に育っています

百十三人　三歳児の発育検診

町では三歳児がどのように育っているか、毎年検診をしていますが、ことしも、九月末に行いました。

該当者は百十三名程度予定していたところ百二十三名が受診、保健婦による発育状況の指導、内科、歯科、尿の検査や体重、身長などの測定をしました。

この結果は、後日集計することになっていますが、全般的には順調に育っているということでした。

小学校の教材用で保存

自動化前の電話交換台

井関と阿知須両小学校に磁石式だまだ十分に役立ち、生徒たちも電話交換台と電話機が取付けられ生徒たちは珍しい機械に大喜び。

というのは、本町の電話機は七月十六日からダイヤル式に切替えたのを機に、それまで阿知須で使っていた交換台四台のうち二台を教材用として宇部電報電話局から贈られたもの。

型式としては古いが、三か月前まで使われていたものだけに、まだ十分に役立ち、生徒たちも「こんなものが使われていたのか」と珍しがっている。

電々公社の話によると「電話機を教材用として贈ることはあるが交換台を学校に贈ったのはまれ」だとのこと。わが国の通信機の歩みを知るための史料が本町に残されたことになります。

なお、町でもこれまで使っていた電話機二台（一般用と公衆電話）宇部電報電話局から寄贈を受け、郷土史料室に保存しています。

秋の夜長は読書を

二十七日から読書週間

灯下親しむ秋の訪れです。十月二十七日から一週間・読書週間・が全国的にくりひろげられますがみなさんも秋の夜長を読書で過ごしてはどうでしょうか。

町には独立した図書館はありませんが、教育委員会事務局そばに図書室を置き、約二千五百冊の本をそろえています。

今月は次のとおり新刊書三十二冊を購入しました。希望者は教育委員会に申出て借りましょう。一回の貸出しは一週間以内。

新しく購入した本は次のとおりカッコ内は著者名。

一葉の日記（和田芳恵）
草ぐさの心（水上勉）
白き旅立ち（渡辺淳一）
夢かたり（中村真一）
「水色の時」ノート（石森史郎）
一本の道（伊藤義治）
庭作りの本（林勇）
花壇作りの本（鳥井信夫）
菊作りの本（落合四郎）
45のしあわせ（落合恵子）
「素晴らしき地球
冒険の記録」（磯貝浩）
二十歳の原点序章（高野悦子）
冠婚葬祭事典（婦人生活編）
ペン字と手紙事典（〃）
宇宙生命の謎（山田博）
謎のミステリー・ダ・ヴィンチ（ピーター・ブック）
細川ガラシャ夫人（三浦綾子）
どこらい男（花登こばと）
鳥海山（森敦）
人生は晴れるかな（佐藤正忠）
地震は予知されていた（佐治芳彦）
平の将門（吉川英治）
官僚たちの夏（城山三郎）
鍵のかかった棺（森村誠一）
甘い関係（田辺聖子）
播磨灘物語（司馬遼太郎）
香華（有吉佐和子）
芝桜（有吉佐和子）
私立探偵ラッシュ（ハメット）
図解大地震にそなえて（諏訪彰）
ふしぎな虫たちの国（シリーム・ーン）
なぞのスパイ団（アクドナルド）

宇部市営が快速便

阿知須バス停に停車

阿知須バス停にとまるバスは宇部市営と山陽急行の二社がありますが、このうち宇部市営バスは九月から速便を運行、従来よりスピードアップしています。

同バスはこれまで急行と普通便のふたとおりだったのを、新幹線乗客の便を考えて快速便を設けたもの。

阿知須バス停は上り九便、下り八便停車します。上り便は小郡新幹線口まで、下りは興産中央病院前までノンストップ。

なお、有料道路の新阿知須バス停には特急が上下十四便とまります。

ご協力に感謝

国勢調査おわる

国勢調査のご協力ありがとうございました。二千余世帯の調査をとどこおりなく終えました。

調査票は現在整理中ですが、十二月には本町の世帯数、人口を発表できる予定です。

その他の調査項目は総理府統計局で集計し、三年後には全項目の調査結果が発表されます。

県読書のつどい

県図書館協会主催の「山口県図書の集い」が十一月四日、山口市の県立図書館で開かれます。

午前十時から午後三時まで、講演や分科会討議が行われますが、誰でも参加できます。

講演は「幼児の読書の世界」について岩田弥富氏（山口女子大教授）、分科会は読書グループ、家庭読書、読書活動について。

役場の窓

◆・稲刈りが始まりました。植田植から九月なかばまで雨らしい雨降らず、干ばつになるのではないかと心配されましたが、危く難を免れました。

◆・庁舎の玄関ホールにクシャクのはく製がガラスケースに入れて保存されています。羽根を広げているので直径二メートルあります。これをみる人たちの目を見張らせています。岡山県地区関で飼育していたのが死亡し、工藤敬さん（寺河内）の手ではく製とし、保存することにしたものです。クシャクのはく製は少しでも風が吹くと羽根が乱れるので、運搬がむずかしく、こうして羽根をひろげたままのはく製は全国でも類がないのではないでしょうか。

◆・昼休みに庁舎周辺の芝生で談笑…とはいかにもほほえましい光景ですが実は施設園の草とり。環境緑化で芝生、花壇を設けているものの、この管理が大変。そこで昼休みを利用して毎日、職員総出の草とりという次第。

みんなの広場

あなたの文芸作品やご意見、お気づきのことなど未発表のものをお寄せください

浜　正司ウメノ
柚道を行けば臭木の花盛りこの清き香を今にして知る

小東　松尾　君代
友の母さまはかく砂糖貰いみしとぶ明治の人の固き思い出

小西　平海アサノ
盆踊り祭壇に並ぶ逝きし友在りし日偲びて香をまつりぬ

小西　松尾ウメコ
ひたすらに子等を育てて悔いなけれど戦死をしたる一人を思う

小西　蔦本　喜一
草刈機光かえし傾斜面に下刈りをする人の見ゆ

岩上　上重　朝子
庭の草木に水をそそぎて一休みすれば朝餉の電話かかり来

小西　藤重ヤヱ子
帰りまつ港に夕闇せまる頃白く浮出て鷗の群飛ぶ

北祝　原田　双恵
幼稚園の孫がたどたどのりのせずにくらすようにと葉書寄越せり

浜　石田サダ子
湿り持つ風の吹きくる夕暮れを苗床の箱軒下に入るる

北祝　原田　英子
城跡の濠に睡蓮苦に咲けり過ぎたる花は水に沈みて

恵比須　中村美津子
朝夕々な水やる庭の百日草秋めく日日を赤く咲きつゞ

砂一　松代　二郎
旗上げるポールのあは朝の空半月澄みて白くかかれる

砂三　藤永ミツノ
初盆に身内の供えし提灯を月余点して今日納めたり

砂三　渡辺　宮子
乾きたる草刈る土手に酢漿草の実の弾け散る音の幽けし

砂二　橋本　淑子
足音の人それそれに異るを知りしは入院六日目の朝

飛石　藤重　幾代
澄むや今日の秋空を幾度か言ひしぬ〜ルバーの君水使ひつつ

岩西　中本　幸枝
萩の株刈りて明るく暖照る土手野ふうつの房鈴なりて下る

飛石　砂村ヤス子
草刈り終えて傾斜面に下刈りをする人の見ゆ

慶弔録

出生（おすこやかに）

父	続柄	子の名	月日	部落
田中照義	長男	幹和	8・27	中村
石田　貢	長女	久美	9・3	沖ノ原
網広忠夫	二男	陽一	8・30	小南
郡　敏	長男	聡一郎	8・28	縄北
村田浩三	二女	散子	9・15	中村
藤田敏彦	長女	悦子	9・15	河内
岡田　猛	長男	康宏	9・15	北祝
武永鶴和	二女	散子	9・15	小南
森重　松	長男	泰利	9・23	材川
杉山義明	長男	晃之	9・16	砂一
渡辺清志	長男	嘉之	9・21	小西

婚姻（おしあわせに）

原田賢一	宇部市沖宇部	藤田晋次	下関市吉田
啓子（長田）	小南	千賀子（浜中）	小西

死亡（ご冥福を祈ります）

藤田敏彦	長女	悦子	9・6	76	岩　辻
岡田　猛	長男	康宏	9・15	北祝	阿部　清伯
武永鶴和	二女	散子	9・19	55	岩西前
森重　松	長男	泰利	9・24	81	飛　石
杉山義明	長男	晃之	9・29	65	前　山
渡辺清志	長男	嘉之	9・21		

◇　◇　◇